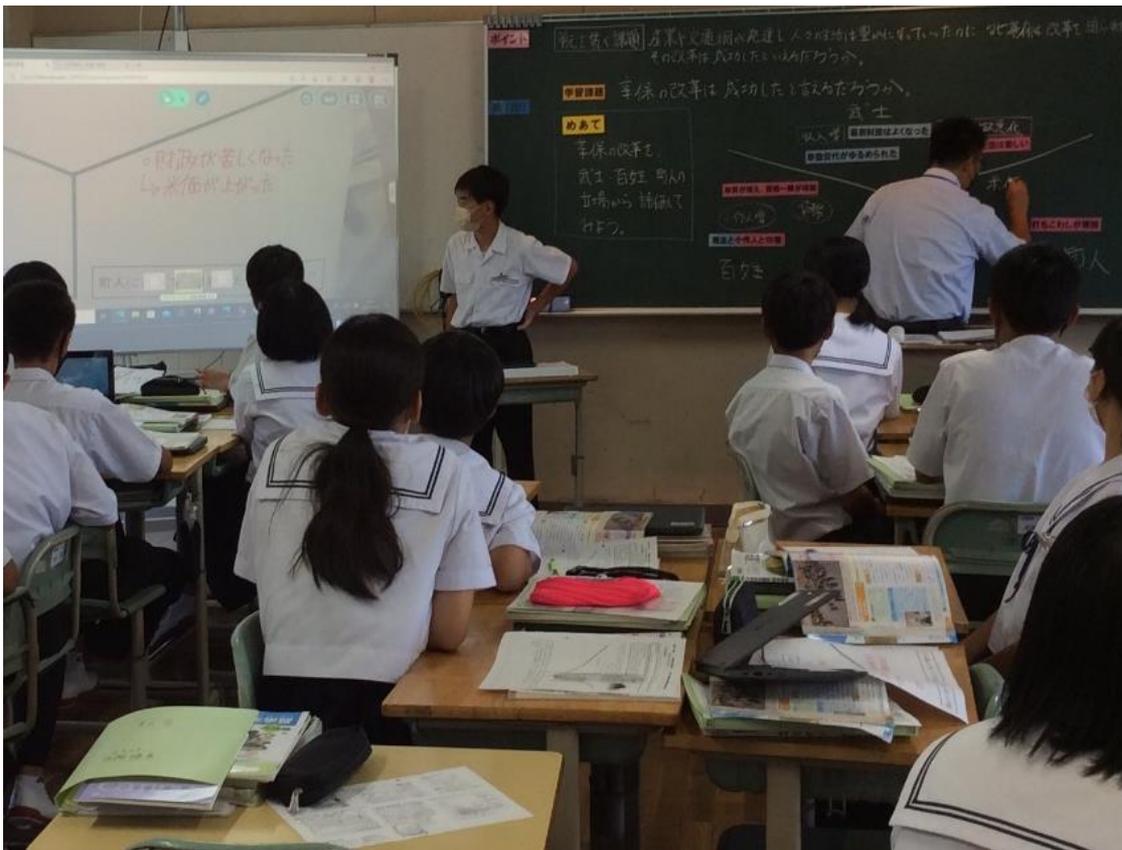


4 生徒の考えや意見を可視化する思考ツールの活用

人吉市立第二中学校の実践

思考ツールを活用し、生徒の考えを整理し可視化することで、生徒は、それぞれの考えとともに、自分との考えの共通点や相違点に気付くことができるようになった。写真は「Yチャート」を使用し、自分の考えを発表する生徒と連動し、生徒の考えを板書している様子である。



協議する場面では、生徒のそれぞれの考えの共通点や相違点を明確にするために、「Yチャート」だけでなく、様々な思考ツールを活用し、可視化できるようにしています。

思考ツールを活用することで、生徒は、それぞれの考えの共通点や相違点を視覚的に把握しやすくなり、自分にはない多様な考えや意見を把握できるようになりました。

また、思考ツールは、個人のワークシートでの思考の整理やグループ協議の場面でも有効ですが、板書にも活用することで、全体共有を図る際にとっても効果的です。